

# 共済会だより

Vol.45  
2020.10

## contents

- ▶ 令和2年度 共済会事業計画概要
- ▶ 令和元年度 事業報告  
    主要事業の実施概要
- ▶ 共済会ホームページのお知らせ

# 令和2年度 共済会事業計画概要



国民の福祉・介護ニーズが拡大する中、国においては、社会福祉法の改正など、福祉・介護人材の確保、定着、育成に向けた総合的な取組みを一層強化しています。

しかしながら、社会福祉施設の人材不足は非常に深刻な問題であり、社会福祉施設を運営する法人においては、これからも良質な福祉サービスを提供し続けるために必要な質の高い福祉人材の安定的な確保や定着が急務となっています。

こうした状況を受け、本会は、県内の民間社会福祉事業に従事する職員の安定かつ持続する退職共済制度を運営することを目的とし、併せて会員の福利厚生増進と、県民の社会福祉に対する理解と普及啓発を図るため、次の項目を重点に事業を展開します。

## 重点項目

- 1 退職給付金原資の安定的な資産運用
- 2 退職共済・福利厚生事業の充実
- 3 一般県民に向けた社会福祉の広報と啓発

## 事業内容

### 1 退職共済事業の実施

会員の退職共済事業を実施する。

- (1) 掛金の徴収
- (2) 退職給付金の給付

### 2 松下社会福祉事業福利厚生基金事業及び福利厚生事業の実施

#### 【松下社会福祉事業福利厚生基金事業】

会員の福祉増進を推進することを目的に次の事業を実施する。

- (1) 松下社会福祉事業福利厚生基金運営委員会 …… 1回
- (2) リフレッシュサポート事業
  - ア 会員が、次の項目に該当する場合、その費用の一部を助成する。
    - ・指定旅行代理店を利用した旅行
    - ・指定保養施設の利用
  - イ 映画観賞券の配布

#### 【福利厚生事業】

会員の福祉増進を推進することを目的に次の事業を実施する。

- (1) 福利厚生センター事業
  - ア 福利厚生センターの都道府県業務(地方事務局)の受託
  - イ 福利厚生企画情報会議の開催 …… 3回
  - ウ 会員交流事業の実施
  - エ 福利厚生センター地方委託講習会等の開催
  - オ 福利厚生センターへの法人加入の促進
- (2) 共済年金(貯金)事業
- (3) 家庭常備薬等の斡旋事業



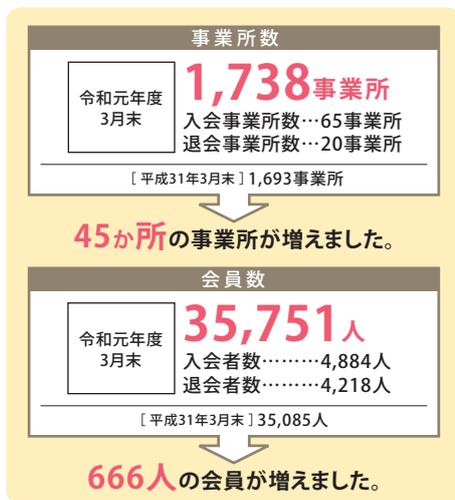
# 令和元年度 事業報告 主要事業の実施概要

本会は、第1に県内の民間社会福祉事業に従事する職員の退職共済事業、第2に松下基金事業並びに福利厚生センター事業を柱にした福利厚生事業、第3に広く県民を対象とした福祉の調査研究・啓発事業を次のとおり実施した。

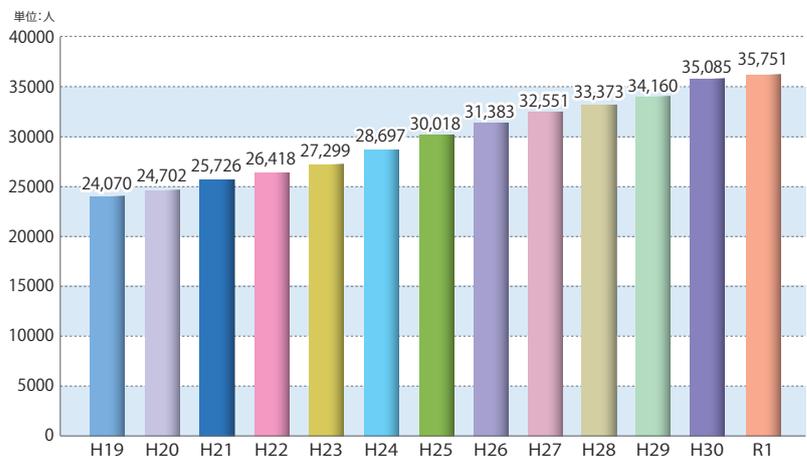
## 1 退職共済事業

会員による相互扶助の精神に基づいて、小規模な法人や事業所においても、職員の退職時に安定した退職金を支給できよう、大きなスケールメリットを構築、維持発展させることともに、従事する職員が少しでも長く継続的に勤められるよう、共済制度の安定的かつ有効な運用を実施した。

### ●愛知県共済会への加入と退会



### ●会員数推移



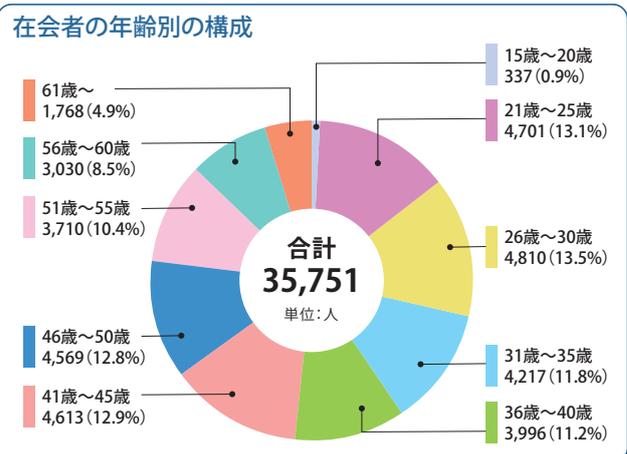
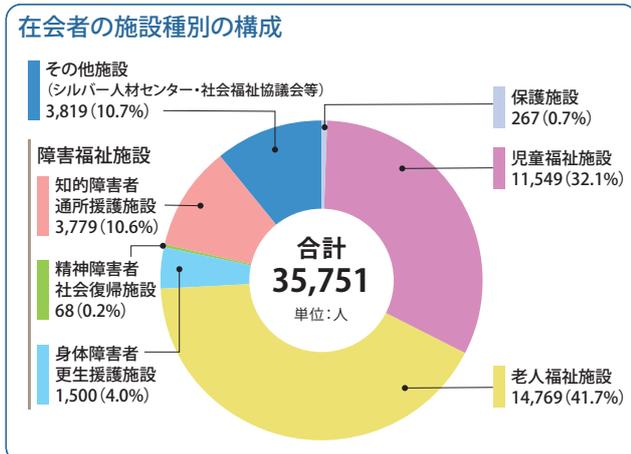
### ●愛知県共済会の在会及び退会状況

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
の 状 況 在 会 者	会員の平均在会年数	7年7ヵ月	7年11ヵ月	8年0ヵ月	8年0ヵ月
	性別(男)	29%	30%	29%	29%
	性別(女)	71%	70%	71%	71%
の 状 況 退 会 者	退会者数	3,854	4,110	4,149	4,218
	一時金の平均支給額	779,765	764,647	822,239	796,859
	退会者の在会年数	5年0ヵ月	5年5ヵ月	5年9ヵ月	5年7ヵ月

### ●退職一時金支給額(過年度退会者の当年度支給を含む)

項目別	支給額(円)	会員年数(年)
一人当たり総平均支給額	796,859	—
最高支給額	9,000,000	45
最低支給額	66,000	1

### ●会員の構成



## 2 松下基金事業並びに福利厚生センター事業

会員の心身の健康を保ち、元気に楽しく働けるための一助となるよう、松下基金を活用しリフレッシュサポート事業を実施。会員が指定旅行代理店もしくは、指定施設を利用した場合に、その費用の一部助成や映画特別割引券を全額助成した。

また、愛知県共済会は、社会福祉法人福利厚生センター（ソウェルクラブ）からの助成を受けて、ソウェルクラブ会員の相互交流を図ることを目的に会員交流事業や会員家族を含むモデル事業を実施。その他、様々なイベントや講習会を実施した。

### ● リフレッシュサポート事業実績

#### ● リフレッシュサポート事業

<旅行編>1,855名利用 <映画編>3,000名利用

### ● 福利厚生センター事業実績

#### ● 福利厚生センターソウェルクラブ加入数 令和2年度3月末日

	2015年 (H27)	2016年 (H28)	2017年 (H29)	2018年 (H30)	2019年 (H31)	2020年 (R1)
会員法人数 (増減)	100 (5)	101 (5)	109 (1)	114 (5)	114 (0)	114 (0)
会員事業所数 (増減)	333 (9)	343 (7)	350 (1)	354 (4)	359 (5)	364 (5)
会員数 (増減)	7,134 (52)	7,300 (104)	7,561 (687)	8,686 (1125)	8,820 (134)	8,753 (-67)

#### ● 福利厚生センター地方委託講習会

期日 令和元年11月25日

会場 ホテルサンルートプラザ名古屋

講師 ビヨンドザボーダー株式会社 代表取締役 安藤 亘 氏

参加者 52名

内容 メンタルヘルス講習会

#### ● 令和2年度会員交流事業等の実績について

No.	事業名	参加人数
1	「中日ドラゴンズ公式観戦」	138名
2	「御園座四月公演「南総里見八犬伝」	20名
3	「松下奈緒 コンサートツアー2019」	30名
4	「雪まろげ」	42名
5	「ブルーマングループ WORLD TOUR IN JAPAN」	100名
6	「大相撲名古屋場所」十四日目	20名
7	「大相撲名古屋場所」千秋楽	40名
8	一泊旅行「瀬戸内海に浮かぶオリーブ&絶景の島小豆島」	30名
9	ミュージカル「ラ・マンチャの男」	30名
10	劇団四季「パリのアメリカ人」	100名
11	第五十回記念 吉例顔見世 昼の部	20名
12	第五十回記念 吉例顔見世 夜の部	20名
13	よしもと爆笑公演	100名
14	「AAA DOME TOUR 2019」	50名
15	「大名古屋らくご祭 師走らくご2」	50名
16	「日間賀島でぶぐを満喫する旅」	30名
17	「松坂牛ステーキ賞味と新元号の伊勢神宮・内宮参拝」	40名

#### ファミリー事業

No.	事業名	参加人数
1	「名古屋グランパスVSジュビロ磐田」団体観戦	50名
2	「名古屋グランパスVS浦和レッズ」団体観戦	50名
3	「きかんしゃトーマス ソドー島のたからもの」	100名
4	「はなびFes.2019 in ラグーナビーチ」	100名
5	「中日ドラゴンズVS巨人」団体観戦	50名
6	「中日ドラゴンズVS日本ハム」団体観戦	50名
7	「中日ドラゴンズVSヤクルト」団体観戦	50名
8	「夜の水族館 in アクア・トトぎふ」	40名
9	「ディズニー・オン・アイス」	300名
10	「名古屋グランパスVS川崎フロンターレ」	50名
11	「中日ドラゴンズVS広島」団体観戦	50名
12	ミュージカル「アニー」	50名
13	東京ディズニーランド「パーク・ファン・パーティー」(台風により中止)	700名
14	イルカと楽しもう!南知多ビーチランド(BBQもついてるよ!)	100名
15	アンパンマンミュージカル「おかしな国のおかしなパーティ」	100名
16	「シルク・ドゥ・シンプォニー」	100名
17	「リニア鉄道館貸切イベント」	270名

No.	事業名	参加人数
1	「グランコート名古屋 ランチ食事券」	100名
2	「マリオットアソシアホテル ランチ食事券」	100名
3	「グランコート名古屋 ランチ食事券」	100名

### 会員交流事業



松坂牛  
ステーキ賞味と  
新元号の  
伊勢神宮・内宮  
参拝

瀬戸内に浮かぶ  
オリーブ&絶景の島  
小豆島

日間賀島で  
ぶぐを満喫する旅



イルカと楽しもう!  
南知多ビーチ  
ランド(BBQ付)



リニア鉄道館  
貸切イベント



### 3 調査研究・啓発事業

共済会だよりを発行し会員向けに共済会事業を周知した。共済会だよりプラスを発行し広く一般県民を対象とし福祉の理解促進を図るため普及・啓発を図りました。

また、福祉の調査活動を実施しました。

#### <共済会だより等の発行>

共済会だよりVol.43

発行数36,500部 発行時期 令和元年12月

いきいき福祉～共済会だより+～Vol.44 合併号

発行数 3,000部 発行時期 令和2年3月

#### <福祉の調査活動>

離職者の状況や離職理由等を把握するため、平成29年度末退職者を対象に実施したアンケートの分析結果について改めて報告書にまとめ、会員及び関係機関へ送付し、情報提供を行いました。



### 4 役員会等の開催

主体的な法人経営及び信頼される法人を組織するため、各種役員会・委員会を開催した。

理事会	4回	松下社会福祉事業福利厚生基金事業運営委員会	1回
評議員会	2回	福利厚生企画・情報会議	3回
監事会	1回		

### 5 その他事業

「共済会しおり」の発行やホームページの更新を実施し広報を図った。

#### <共済会しおり発行>

発行数 36,500部 発行時期 令和元年12月

#### <家庭用常備薬のあっせん>

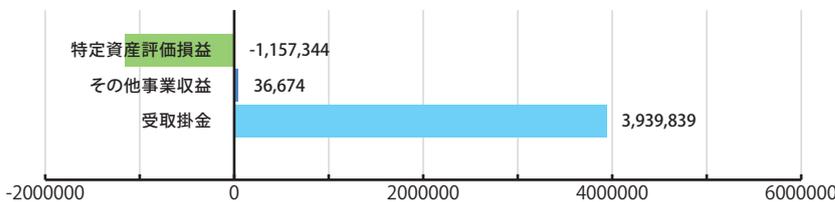
会員の福利厚生の一環として、家庭用常備薬のあっせんを実施した。

年2回 9月、2月に実施

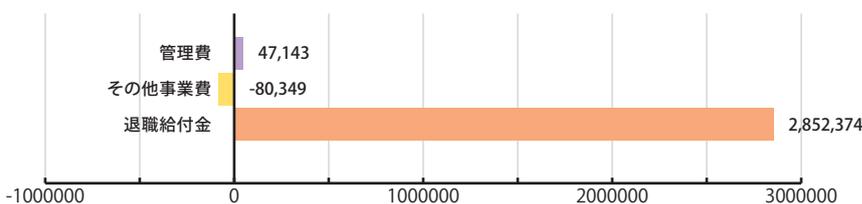


#### ● 収支決算

**収入 合計:2,819,169** 単位:千円



**支出 合計:2,819,169** 単位:千円



※ 正味財産増減計算書より

共済会ホームページのお知らせ

# 共済会ホームページを ご利用ください

退職共済の事務手続きの手引きや、  
会員交流事業の案内などを掲載しております。  
(お手元に事務の手引きがないときはご利用ください。)

<http://aichifukushikyousaikai.jp>

愛知県社協のホームページ(福祉関係者の皆様のページ)からも外部リンクにて閲覧可能です



会員数  
**26.8**万人  
(2018年度末現在)

福祉・介護職員の  
福利厚生は  
ソウェルクラブに  
おまかせください

ソウェルクラブ(福利厚生センター)は…

社会福祉事業・介護保険事業に従事する方の福利厚生を全国で展開し、スケールメリットを活かすことにより、個々の法人では実現が難しい充実したサービスを提供しています。

01  
加入  
メリット

- 職員のリフレッシュやストレス解消
- 職員の就労意欲の向上
- 職員のチームワークの構築  
など

02  
掛金

職員1人当たり毎年度1万円  
※非常勤職員向けに5千円コースも  
ご用意しています。

03  
ソウェルクラブの  
10大  
サービス

生活習慣病予防  
健診費用助成金

4,120円助成

慶事のお祝い品  
(結婚、出産、入学)

1万円または5千円の  
商品券を贈呈

弔慰金

- ・ 会員死亡 **60万円**  
(就業中の死亡は180万円)
- ・ 配偶者死亡 **10万円**

健康生活用品給付

毎年全会員に給付

永年勤続記念品

勤続5~30年(5年刻み)及び  
35年以上の退職時に贈呈

資格取得

5千円相当の記念品

①各種講習会  
②海外研修

- ①受講料・教材費無料
- ②参加費の**10万円補助**

ソウェルクラブ“クラブオブ”

ホテル、レジャー施設、飲食店など  
**7.5万件**以上の優待サービスが利用可能

クラブ・サークル活動

1人あたり  
**1,000円**助成

会員交流事業  
(都道府県ごとの各種イベント)

割安な参加費

資料請求は  
こちら

<法人・事業所のご担当者の皆さまへ>  
ご希望の方には、ソウェルクラブのサービス内容をコンパクトに  
まとめたパンフレットを送付いたしますので、お気軽に下記宛てにご連絡ください。

